

科目名	国語 I	英文表記	Japanese I	2014/2/27			
科目コード	1001						
教員名:翁長 志保子 技術職員名:				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科	1年	必	履修	2単位	講義	通年	
科目目標	1 文章を正確に理解し、自己の考えを的確な手法で表現する方法を身につける。 2 古文や漢文の基本的な知識を身につける。 3 「漢検」3級程度の漢字能力を身につける。						
総合評価	1 定期考査(前期):25% 2 漢字テスト:10% 3 定期考査(後期):25% 4 「続・羅生門」やディスカッション:20% 5 ノートなどの提出物:20%						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		目標割合		
	①	文章を正確に理解し、自己の考えを的確な手法で表現する方法を身につける。	⇒	授業中に作成した文章や、提出物などで評価する。	40%		
	②	古文や漢文の基本的な知識を身につける。	⇒	前期・後期の定期考査で評価する。	30%		
	③	「漢検」3級程度の漢字能力を身につける。	⇒	毎回の授業で行う漢字の小テストで評価する。	30%		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
		◎		○			
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		50	10	15	25	100	
基礎的理解	①②③	25	10	15		50	
応用力(実践・専門・融合)	①②	25				25	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)	①				20	20	
主体的・継続的学修意欲					5	5	
授業概要、方針、履修上の注意	1 実際に学生自身で作文を行うことを通して、自己の考えを指定された様式で適切に表現する方法を学ぶ。 2 実際に古典作品に触れることを通して、古典を理解するために必要な基礎的知識を身につける。 3 基礎的な漢字の読み書き能力を養う。						
教科書・教材	『国語総合』(教育出版)、『ビジュアルカラー国語便覧』(大修館書店)、『常用漢字の級別学習ペーシック』(京都書房)、教員作成資料(パワーポイント、プリントなど)						

授 業 計 画

週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック
1	ガイダンス／小説「羅生門」(1)	2	授業の概要説明／「羅生門」の基本的な内容について確認		
2	小説「羅生門」(2)	2	作品の構成について理解を深める。		
3	小説「羅生門」(3)	2	作品の構成について理解を深める。		
4	小説「羅生門」(4)	2	「羅生門」が書かれた当時の時代状況や作者の芥川龍之介について理解する。		
5	小説「羅生門」(5)	2	小説「続・羅生門」の作成のために、作文のルールについて学ぶ。		
6	小説「羅生門」(6)	2	小説「続・羅生門」を実作する。		
7	小説「羅生門」(7)	2	グループで「続・羅生門」を読み返し、秀作を選出する。		
8	古文入門(1)	2	歴史的仮名遣いと五十音図、いろは歌について学ぶ。		
9	古文入門(1)	2	「羅城門」を読む。		
10	古文入門(3)	2	現代語訳の仕方について学ぶ。		
11	古文入門(4)	2	「児のそら寝」を読む。		
12	古文入門(5)	2	用言の活用について学ぶ。		
13	古文入門(6)	2	係り結び、仮定条件・確定条件について学ぶ。		
14	古文入門(7)	2	「老僧の水練」について学ぶ。		
15	まとめ・総復習	2	前期期間中の学習内容について復習する。		
期末	期末試験	[2]			
16	文章を書く	2	昨年度の5年生が書いた「贈る言葉」への応答を書く。		
17	評論「自由への制服」(1)	2	「自由への制服」の基本的な内容について理解する。		
18	評論「自由への制服」(2)	2	評論全体の構成を理解する。		
19	評論「自由への制服」(3)	2	作者の他の評論や、関連する事柄について学ぶ。		
20	評論「自由への制服」(4)	2	ディスカッションについて学び、論点を決定する。		
21	評論「自由への制服」(5)	2	グループで、その論点について、検討を行う。		
22	評論「自由への制服」(6)	2	実際にディスカッションする。		
23	評論「自由への制服」(7)	2	実際にディスカッションする。		
24	漢文入門(1)	2	訓点について学ぶ。		
25	漢文入門(2)	2	「名言」について学ぶ。		
26	漢文入門(3)	2	置き字や再読文字について学ぶ。		
27	漢文入門(4)	2	「借虎威」について学ぶ。		
28	漢文入門(5)	2	「朝三暮四」について学ぶ。		
29	漢文入門(6)	2	「塞翁馬」について学ぶ。		
30	まとめ・総復習	2	後期日間中の学習内容について復習する。		
期末	期末試験	[2]			
学習時間合計		60	実時間	45	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的の所用時間(試行)	
①					
②					
③					
備考欄					